

福井県内企業景気動向調査 調査結果

(2018年7～9月 当期(実績))
(2018年10～12月 次期(見通し))

株式会社 福井銀行 コンサルティンググループ地域創生チーム
株式会社 福井キャピタル&コンサルティング

【調査の目的】

福井県内企業のみなさまにアンケート調査を行うことにより、景気動向(県内企業の現在の経営環境や今後の見通し)について情報提供いただき、共有することで、今後のみなさまの経営に少しでも役立てていただくことを目的としております。

【調査概要】

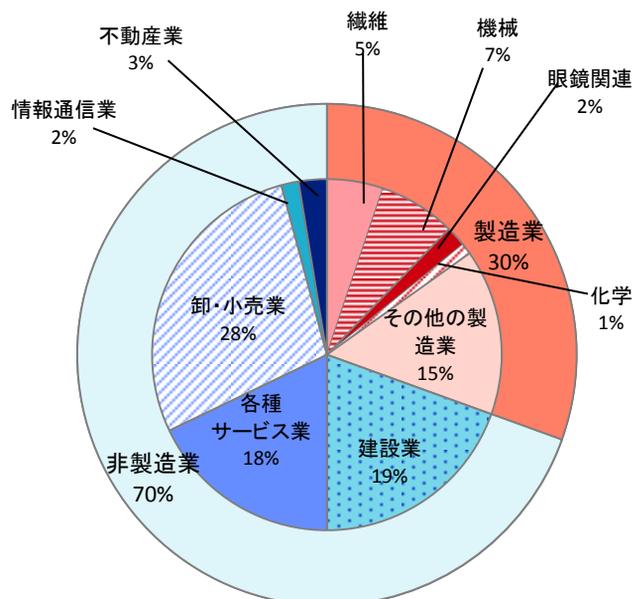
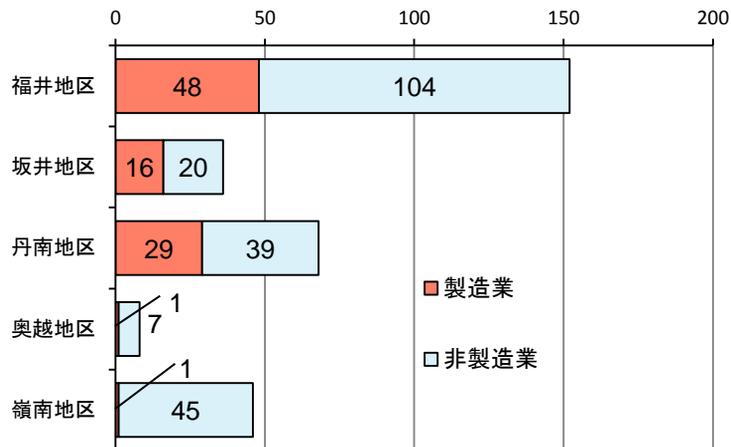
- ・調査対象企業 福井県内の企業 1,120社
- ・回答企業 310社(回答率 27.7%)
- ・調査時期 2018年9月初旬

【DI調査について】

このアンケート調査では、DI(Diffusion Index)による分析を行っております。DIは、「好転」と回答した企業の割合と「悪化」と回答した企業の割合との差を求めたものです。景気が良い場合はプラス幅が大きくなり、景気が悪化している場合はマイナス幅が大きくなります。

※ 原材料価格、在庫状況については、「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合との差を求めており、上記の判断とは逆の傾向を示します。

【回答企業の概要】



全体の景況感は、順調な売上と安定した収益を反映し、業績判断DIは、前回調査のプラス18からやや上昇してプラス20となった。

業種別にみると、製造業では、機械は売上増に伴う収益の改善を反映し前回調査から大幅に上昇しプラス幅を広げた。繊維は売り上げや収益が安定していることから前回調査からほぼ横ばいでプラス圏を維持した。化学は売上増に伴う収益の改善を反映し前回調査のマイナス25から大幅に上昇しプラス圏に転じた。眼鏡は原材料価格の上昇が販売価格に転嫁できないことによる収益の減少から低下したもののプラス圏を維持した。その他製造業は売り上げや収益が安定していることから前回調査から上昇しプラス圏幅を広げた。全体としては、前回調査から好転しプラス圏で推移した。

非製造業では、建設業、卸・小売業はともに前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。各種サービス業は順調な売上と安定した収益を反映し前回調査から上昇しプラス幅を広げた。不動産業はプラス幅を広げた。情報通信業は低下しプラスマイナス0となった。全体としては各種サービス業、不動産業を除き低下したもののプラス圏で推移した。

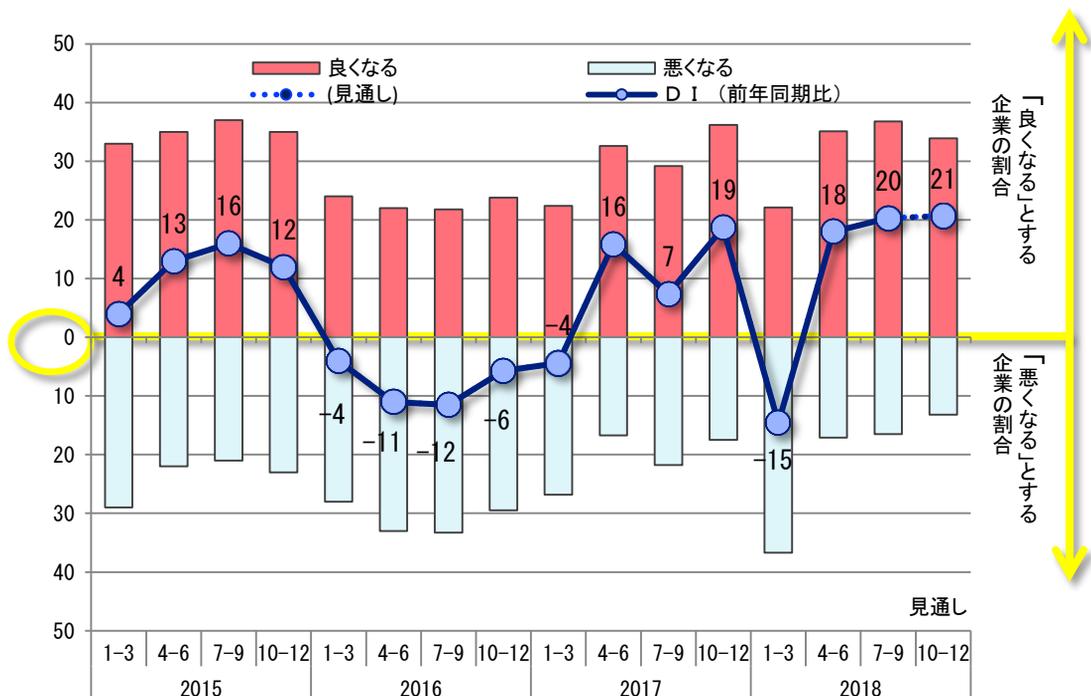
地域別にみると、嶺南地区は低下したもののプラス圏を維持した。福井、坂井、丹南地区は上昇しプラス幅を広げた。奥越地区は上昇したものの依然マイナス圏にとどまった。

先行きについては、製造業では、繊維、その他製造業、眼鏡は上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。機械は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通し。化学は低下を予想しプラスマイナス0となる見通しである。

非製造業では、建設業はほぼ横ばいを予想しプラス圏を維持する見通し。卸・小売業は上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。各種サービス業、情報通信業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。不動産業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

個別企業のコメントでは、依然として業種を問わず、人手・人材不足が多く挙げられている。また、それに伴う人件費の高騰や燃料費の高騰、原材料価格の上昇を心配する声や、コスト増加分を価格に転嫁できないなどの意見が挙げられた。

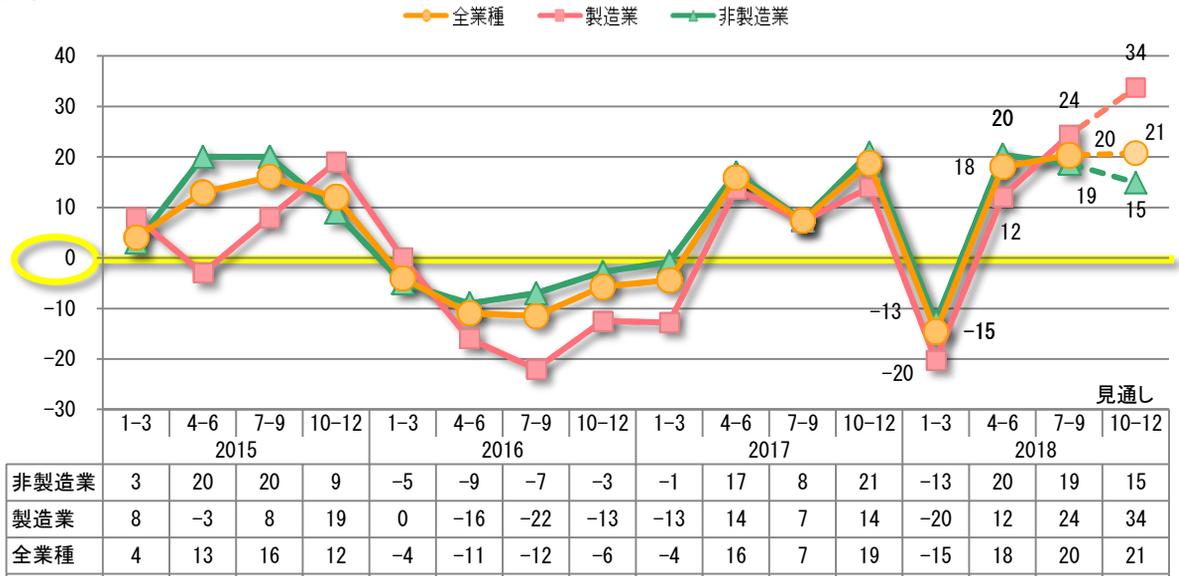
● 自社の業況判断DIの推移



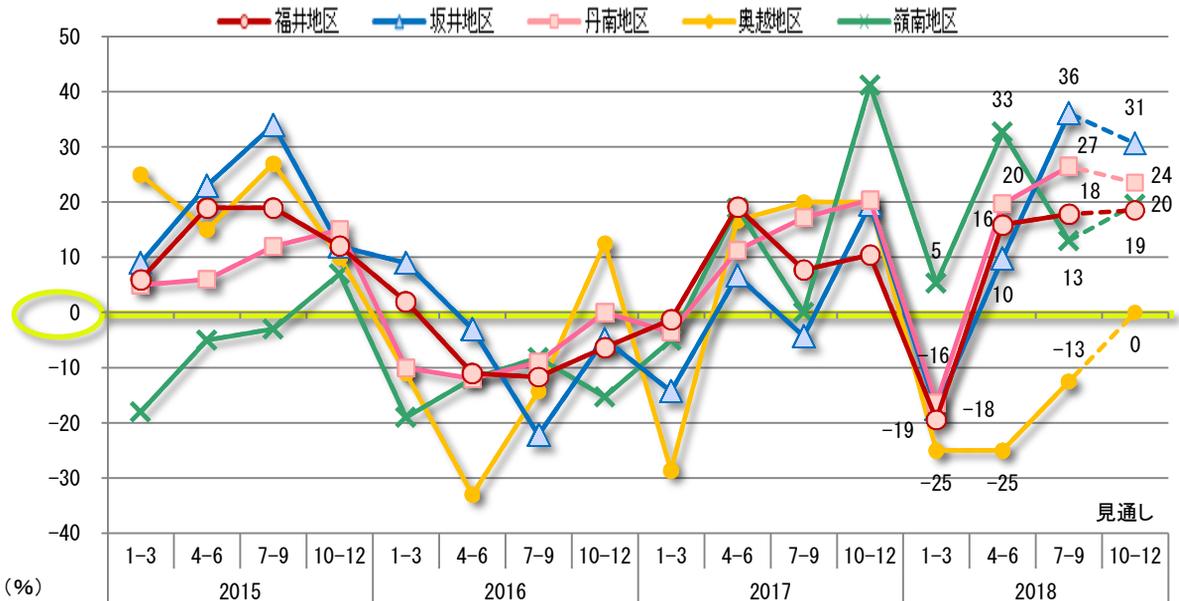
業況

- 業況判断DIは、前回調査からやや上昇しプラス20となりプラス幅を広げた。
- 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に上昇しプラス幅を広げた。非製造業は前回調査からやや低下したもののプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業は大幅な上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

●業況判断DI

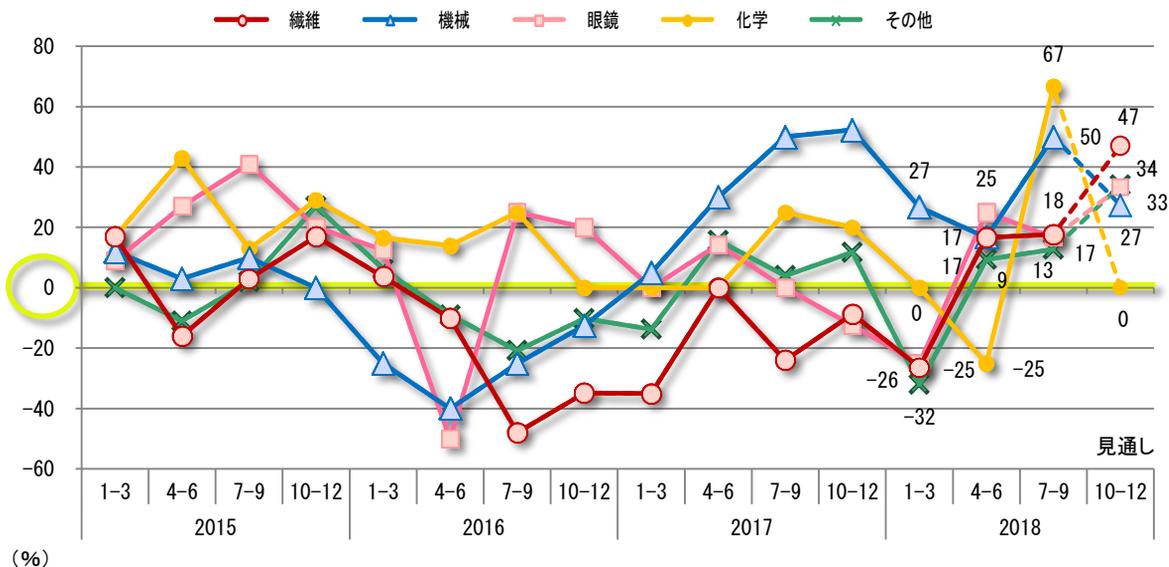


●地域別業況判断DI



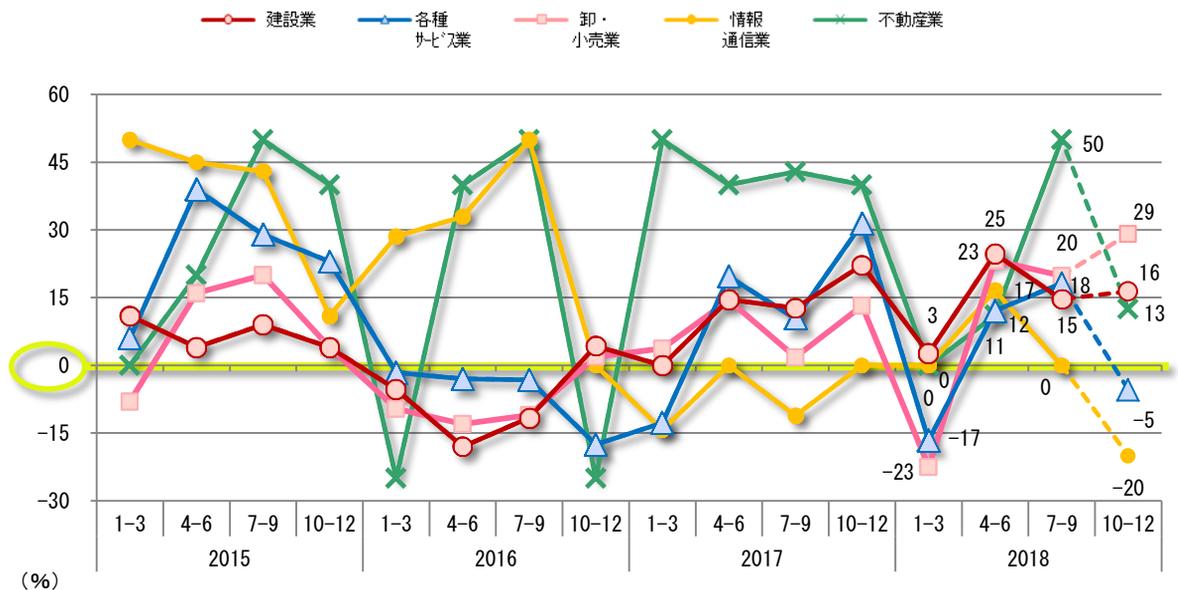
- 地域別では、坂井地区がプラス10からプラス36と大幅に上昇し、福井、丹南地区も上昇しプラス幅を広げた。奥越地区はマイナス25からマイナス13と大幅に上昇したものの依然マイナス圏にとどまった。嶺南地区はプラス33からプラス13と大幅に低下したもののプラス圏を維持した。
- 先行きは、福井地区はほぼ横ばいを予想し、坂井、丹南地区は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通し。嶺南地区は上昇を予想しプラス圏を維持する見通し。奥越地区は大幅な上昇を予想しプラスマイナス0となる見通しである。

●業種別業況判断DI(製造業)



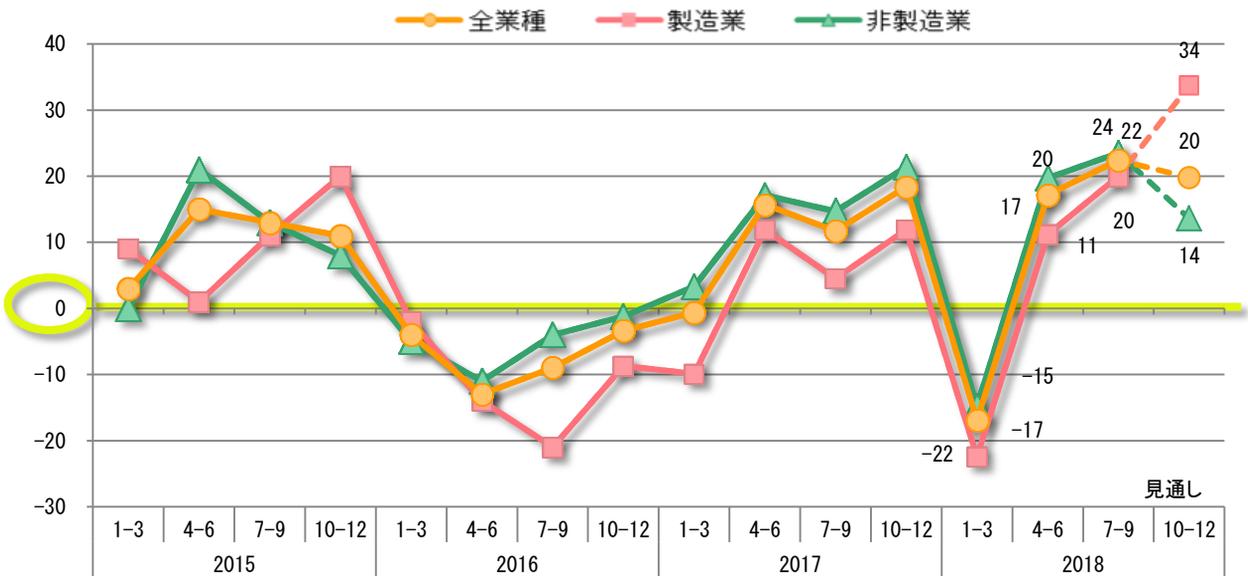
- 製造業では、機械は前回調査から大幅に上昇しプラス50となりプラス幅を広げた。繊維は前回調査からほぼ横ばいのプラス18となりプラス圏を維持した。化学は前回調査から大幅に上昇しプラス67となりプラス圏に転じた。眼鏡は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。その他製造業は上昇しプラス幅を広げた。
- 先行きは、繊維は大幅な上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。機械は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通し。その他製造業は大幅な上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。化学は大幅な低下を予想しプラスマイナス0となる見通し。眼鏡は上昇しプラス幅を広げる見通しである。

●業種別業況判断DI(非製造業)



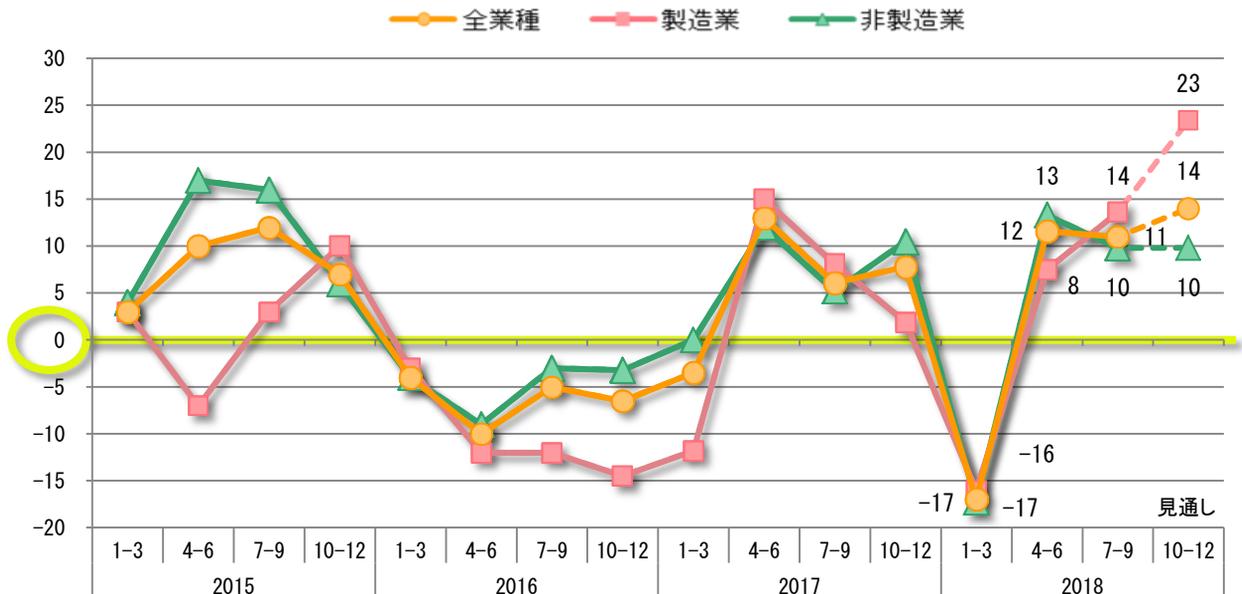
- 非製造業では、建設業は前回調査から大幅に低下したもののプラス15となりプラス圏を維持した。卸・小売業は前回調査から低下したもののプラス20となりプラス圏を維持した。各種サービス業は前回調査から上昇しプラス18となりプラス幅を広げた。不動産業は前回調査から大幅に上昇しプラス幅を広げた。情報通信業は前回調査から低下しプラスマイナス0となった。
- 先行きは、建設業はほぼ横ばいを予想しプラス圏を維持する見通し。卸・小売業は上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。各種サービス業、情報通信業は大幅な低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。不動産業は大幅な低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

売上(工事)高



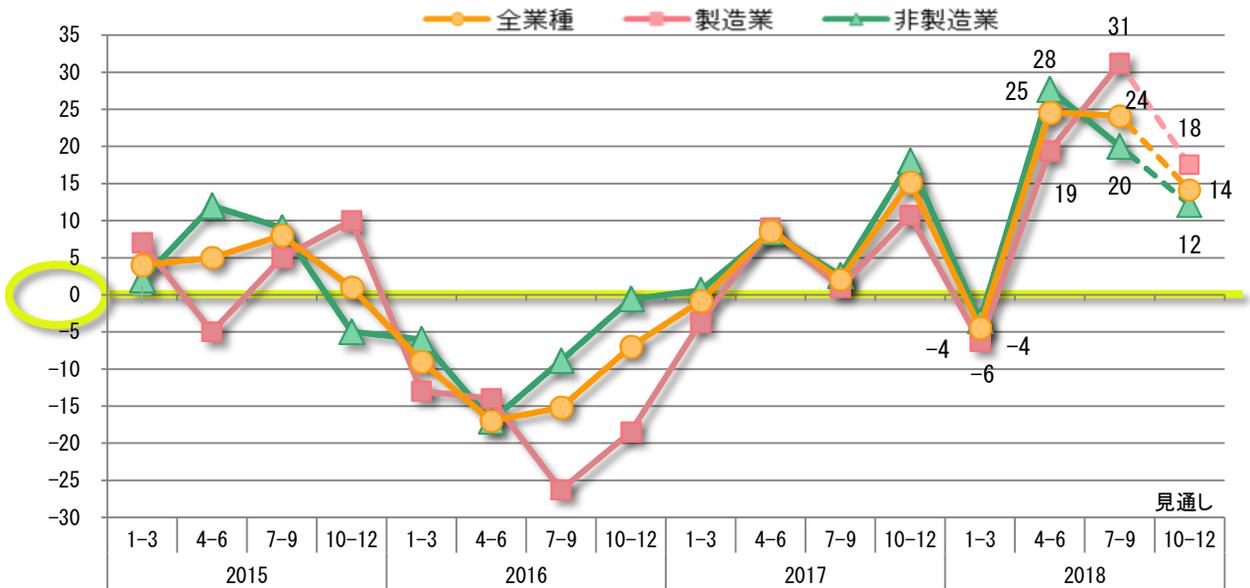
- 売上(工事)高DIは、前回調査から上昇しプラス22となりプラス幅を広げた。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査より上昇しプラス幅を広げた。
- 先行きは、製造業は大幅な上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

収益状況



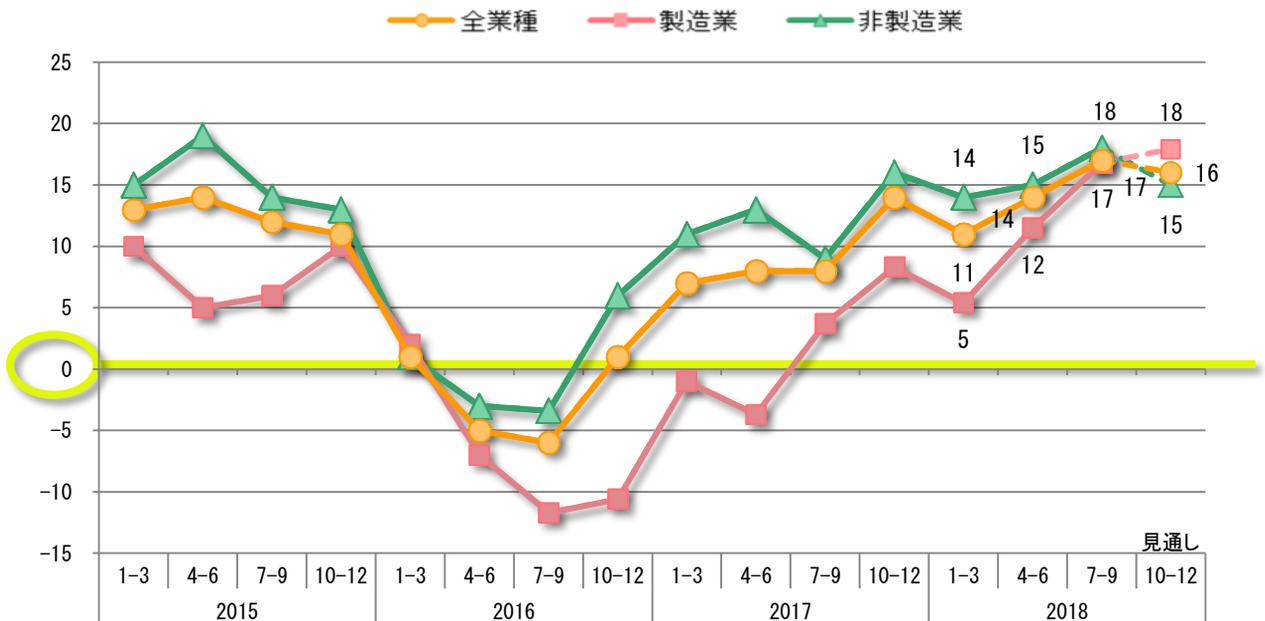
- 収益状況DIは、前回調査からほぼ横ばいのプラス11となりプラス圏を維持した。
- 業種別にみると、製造業は前回調査より上昇しプラス幅を広げた。非製造業は前回調査よりやや低下したもののプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業は大幅な上昇を予想しプラス幅を広げる見通し。非製造業は横ばいを予想しプラス圏を維持する見通しである。

受注残高



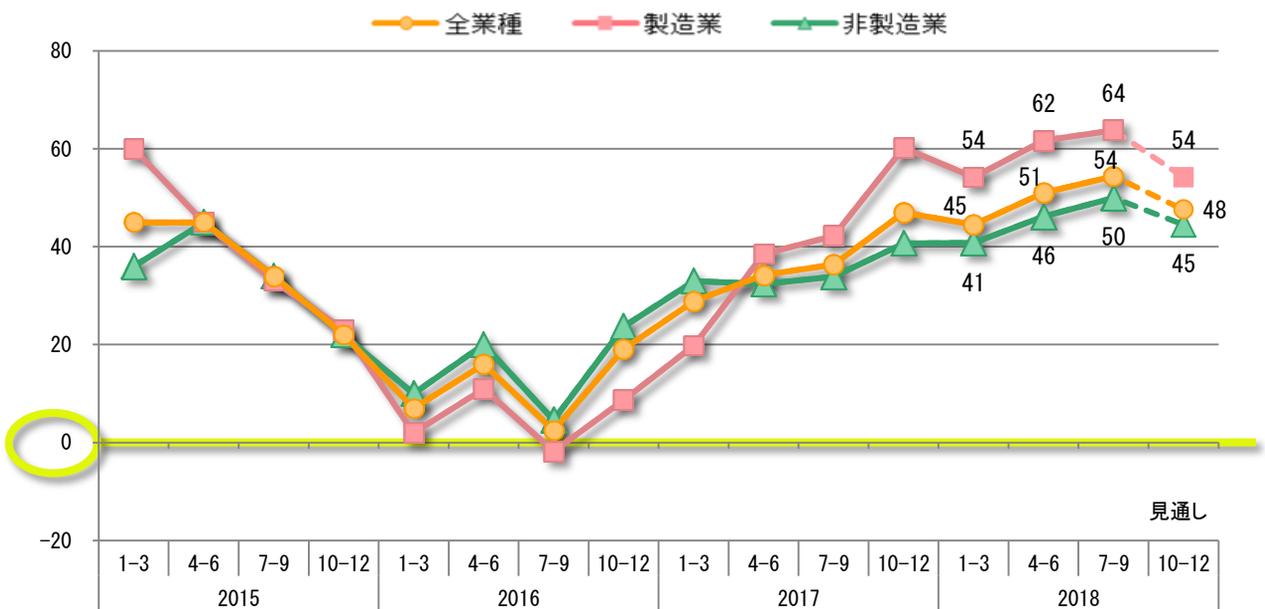
- 受注残高DIは、前回調査からほぼ横ばいのプラス24となりプラス圏を維持した。
- 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に上昇しプラス幅を広げた。非製造業は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

製(商)品販売価格



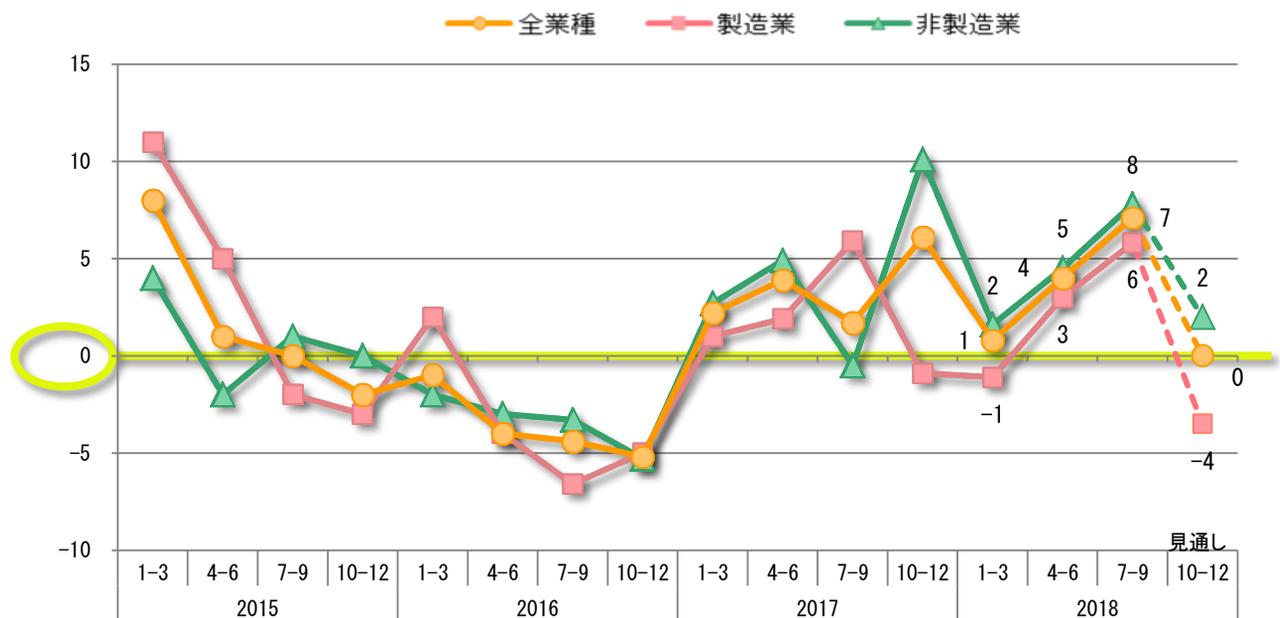
- 製(商)品販売価格DIは、前回調査から上昇しプラス17となりプラス幅を広げた。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査から上昇しプラス幅を広げた。
- 先行きは、製造業はほぼ横ばいを予想しプラス圏を維持する見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

原材料(仕入・資材)価格



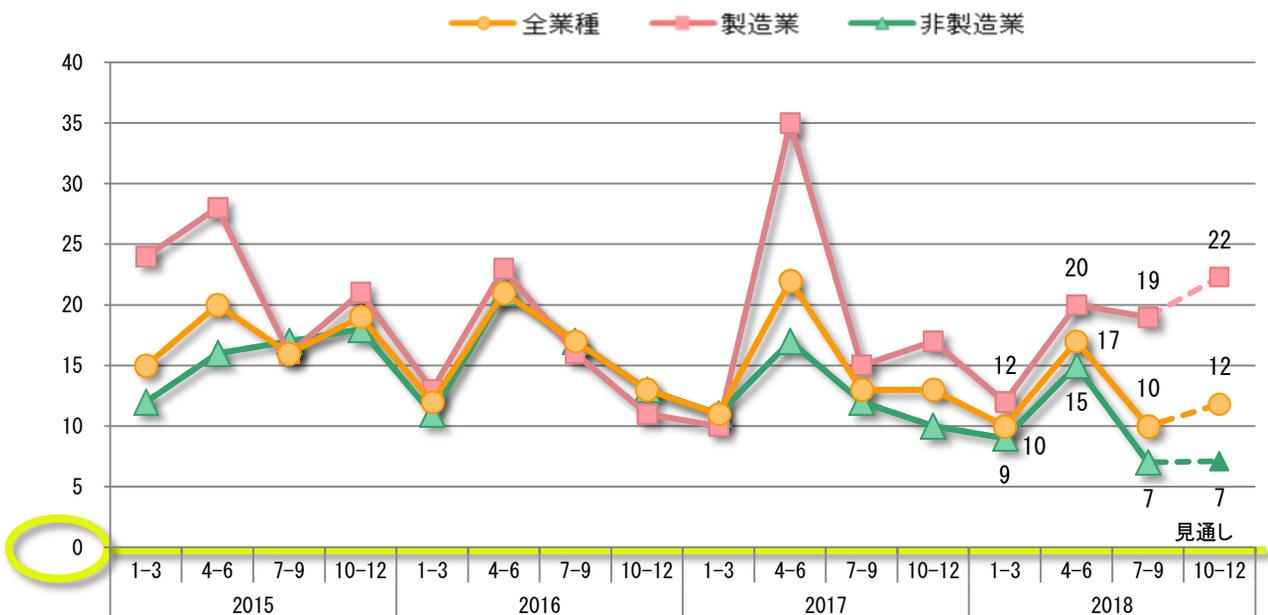
- 原材料(仕入・資材)価格DIは、前回調査から上昇しプラス54となり引き続き高い水準でプラス幅を広げた。
- 業種別にみると、製造業は前回調査からやや上昇し引き続き高い水準でプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から上昇し引き続き高い水準でプラス幅を広げた。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するものの引き続き高い水準でプラス圏を維持する見通しである。

在庫



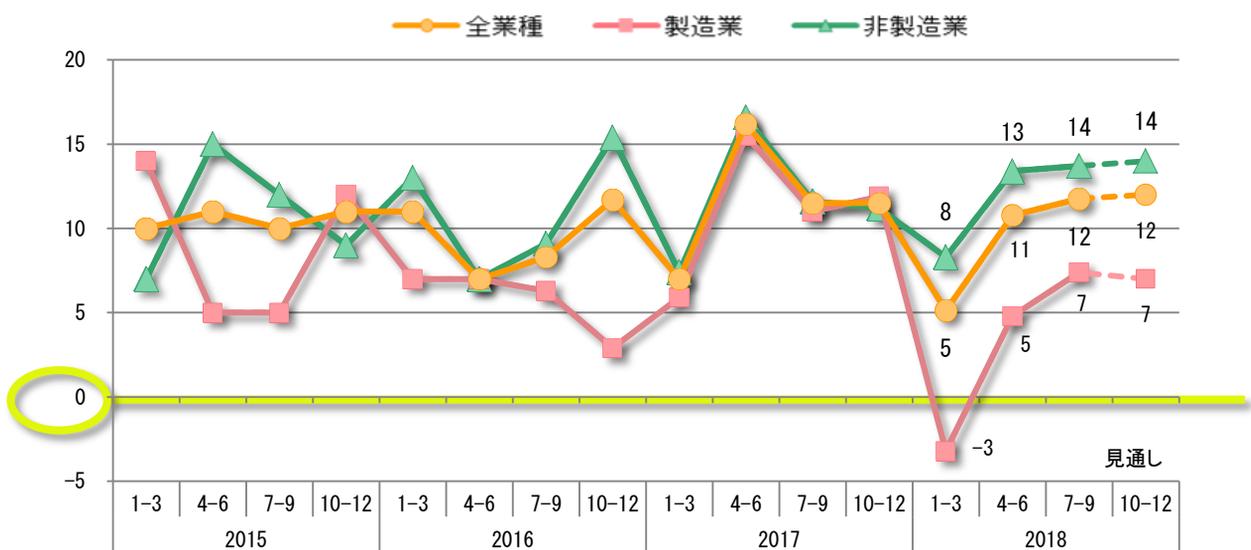
- 在庫DIは、前回調査から上昇しプラス7となりプラス幅を広げた。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに前回調査から上昇しプラス幅を広げた。
- 先行きは、製造業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

雇用者数



- 雇用者数DIは、前回調査から低下したもののプラス10となりプラス圏を維持した。
- 業種別にみると、製造業は前回調査からほぼ横ばいでプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業は上昇しプラス幅を広げた。非製造業は横ばいを予想しプラス圏を維持する見通しである。

資金繰り



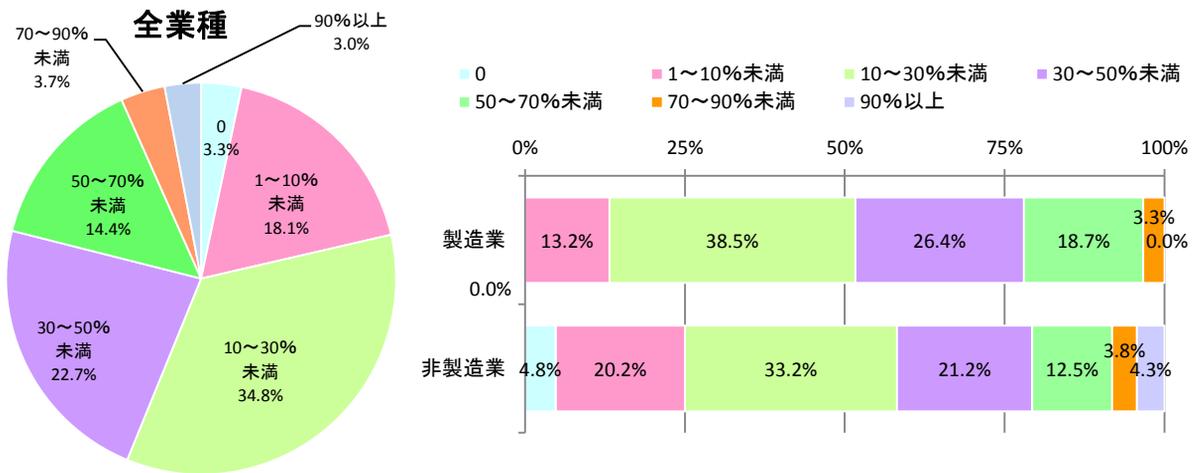
- 資金繰りDIは、前回調査からほぼ横ばいのプラス12となりプラス圏を維持した。
- 業種別にみると、製造業は前回調査からやや上昇しプラス圏を維持した。非製造業は前回調査からほぼ横ばいでプラス圏を維持した。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに横ばいを予想しプラス圏を維持する見通しである。

「女性活躍のための働き方改革」について①

- 前回の調査(6~8月期)では、全体的な働き方改革について取りまとめましたが、今回は女性活躍のための働き方改革としてテーマを絞って調査しましたので、ご参考としてください。

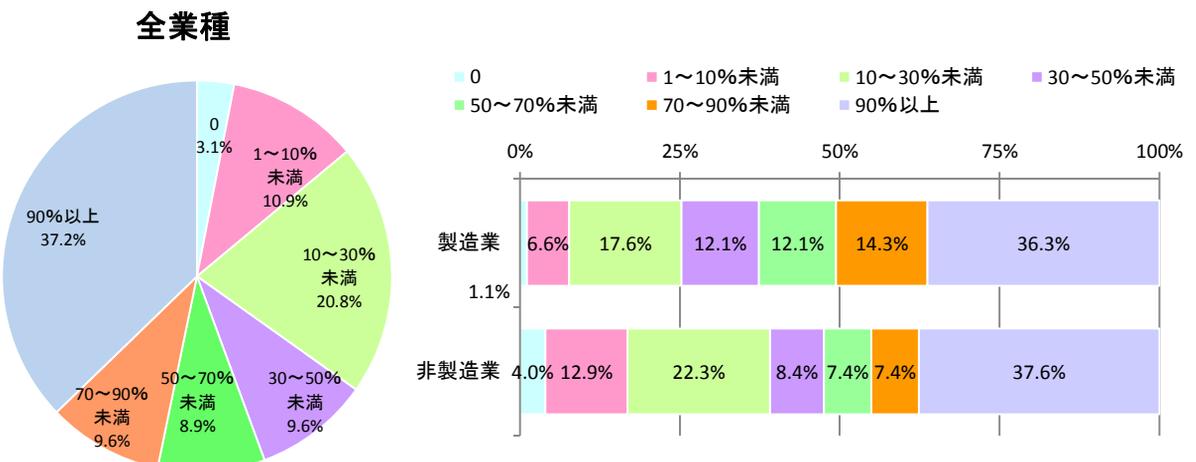
●全従業員のうち女性の占める割合

- すべての従業員(パートタイム労働者、派遣労働者を含む)のうち女性の占める割合については、製造業で38.5%、非製造業で33.2%が女性の占める割合を10~30%未満と回答しました。また、非製造業に分類される業種は多岐に及ぶため、非製造業の4.8%が女性の占める割合を0%、4.3%が女性の占める割合を90%以上と回答しました。



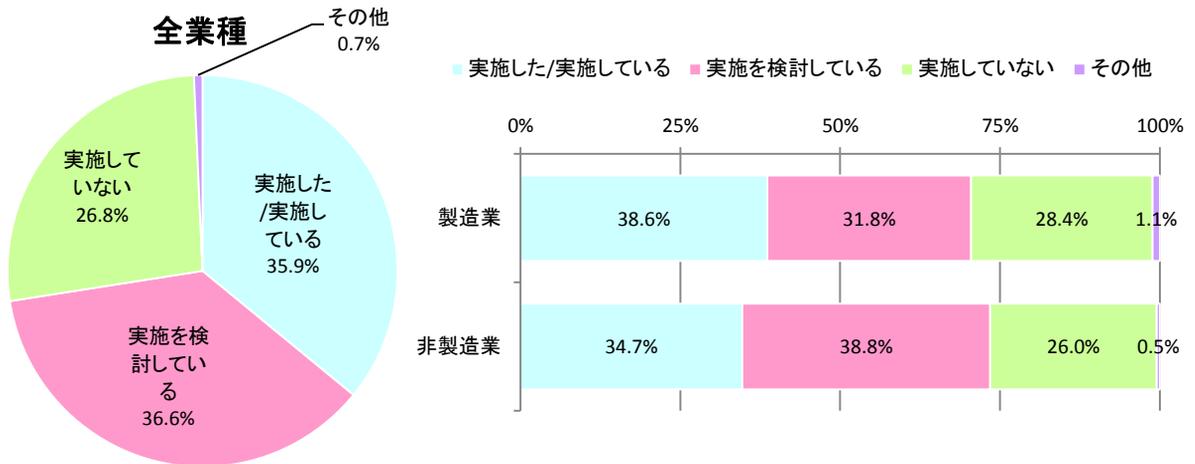
●全女性従業員のうち正社員の割合

- 女性従業員のうち正社員の占める割合については、製造業で36.3%、非製造業で37.6%が正社員の占める割合を90%以上と回答しました。一方で、正社員の占める割合を0%と回答した企業は、製造業で1.1%、非製造業で4.0%となりました。



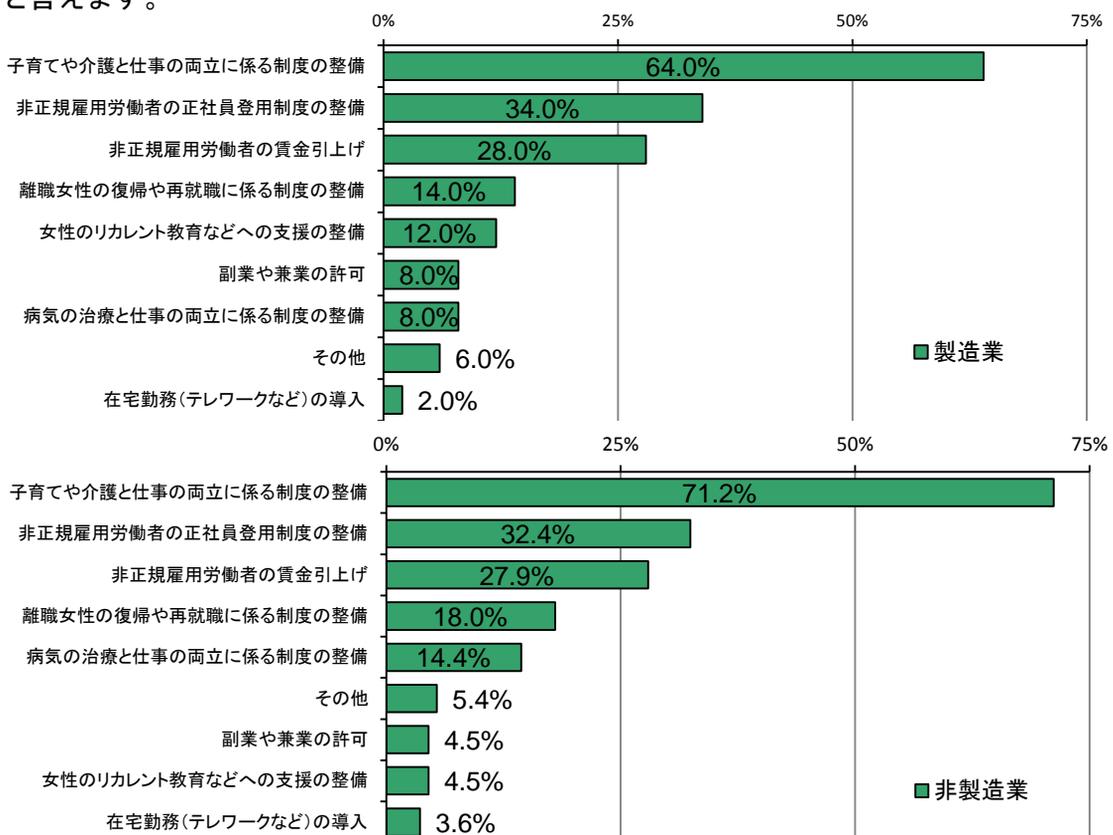
●「女性活躍のための働き方改革」の実施について

- 「女性活躍のための働き方改革」の実施については、「実施した／実施している」が製造業で38.6%、非製造業で34.7%となりました。また、「実施を検討している」をあわせると、全業種で72.5%となり、前回調査の63.8%から8.7ポイント伸びました。これは、前回調査で「関連法案の施行を待って実施する」と回答した企業のうち実際に実施の検討を始めた企業が一定数あることが推察されます。



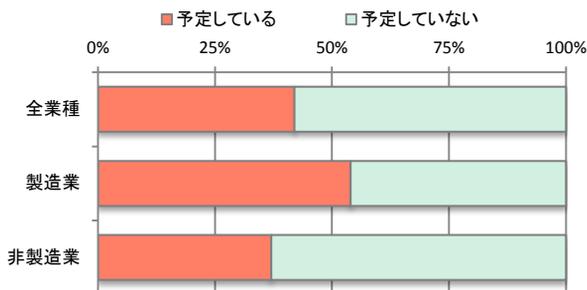
●「女性活躍のための働き方改革」の内容(複数回答)

- 「女性活躍のための働き方改革」の実施内容については、「子育てや介護と仕事の両立に係る制度の整備」が製造業で64.0%、非製造業で71.2%と、個別の業種別でもほとんどの業種で最も高くなりました。「女性のリカレント教育などへの支援の整備」は製造業で12.0%、非製造業で4.5%となり、業種別で実施がわかれませんでした。一方で、「在宅勤務(テレワークなど)の導入」は製造業で2.0%、非製造業で3.6%となり、ともに最も低くなりました。
- 「その他」の中にはいわゆるセクハラ・マタハラの防止に向けた取組が含まれると推察できますが、在宅勤務の導入と併せて、女性が働きやすい環境整備を推進することが今後の課題と言えます。

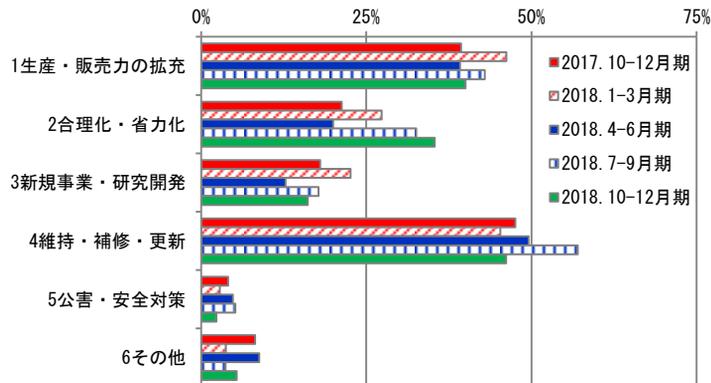


設備投資の有無

●設備投資の有無



●設備投資の目的(複数回答)



業種別分類集計①

(単位:%)

四半期別	2018年4-6月期				2018年7-9月期				2018年10-12月期						
	前期実績				当期実績				来期見通し						
状況	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比 ①-③		①	②	③	今期比 ①-③		
業況	35.1	47.8	17.1	18.0	36.8	46.8	16.5	↑	20.3	13.2	33.9	52.9	13.2	↑	20.7
製造業	32.7	46.7	20.6	12.1	43.2	37.9	18.9	↑	24.3	14.1	40.0	53.7	6.3	↑	33.7
繊維	37.5	41.7	20.8	16.7	47.1	23.5	29.4	↑	17.7	▲ 4.2	52.9	41.2	5.9	↑	47.0
機械	38.9	38.9	22.2	16.7	59.1	31.8	9.1	↑	50.0	22.2	31.8	63.6	4.5	↓	27.3
眼鏡	25.0	75.0	0.0	25.0	16.7	83.3	0.0	↓	16.7	25.0	33.3	66.7	0.0	↓	33.3
化学	25.0	25.0	50.0	▲ 25.0	66.7	33.3	0.0	↓	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	↓	0.0
その他	30.2	49.1	20.8	9.4	36.2	40.4	23.4	↑	12.8	18.9	40.4	53.2	6.4	↓	34.0
非製造業	36.1	48.2	15.7	20.4	34.0	50.7	15.3	↓	18.7	12.8	31.2	52.6	16.3	↓	14.9
建設業	37.7	49.4	13.0	24.7	31.1	52.5	16.4	↓	14.7	16.9	32.8	50.8	16.4	↑	16.4
各種サービス業	32.8	46.6	20.7	12.1	30.9	56.4	12.7	↑	18.2	5.2	18.2	58.2	23.6	↓	▲ 5.4
卸・小売業	38.4	46.5	15.2	23.2	38.4	43.0	18.6	↓	19.8	10.1	41.9	45.3	12.8	↑	29.1
情報通信業	33.3	50.0	16.7	16.6	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	50.0	0.0	80.0	20.0	↓	▲ 20.0
不動産業	22.2	66.7	11.1	11.1	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	33.3	12.5	87.5	0.0	↓	12.5
売上(工事)高	38.0	41.1	20.8	17.2	40.6	41.2	18.2	↑	22.4	19.4	35.7	48.4	15.9	↓	19.8
製造業	33.6	43.9	22.4	11.2	42.1	35.8	22.1	↑	20.0	20.6	43.2	47.4	9.5	↑	33.7
繊維	37.5	33.3	29.2	8.3	47.1	23.5	29.4	↑	17.7	8.3	52.9	41.2	5.9	↑	47.0
機械	38.9	33.3	27.8	11.1	59.1	31.8	9.1	↑	50.0	22.2	40.9	54.5	4.5	↓	36.4
眼鏡	12.5	87.5	0.0	12.5	16.7	83.3	0.0	↑	16.7	25.0	16.7	83.3	0.0	→	16.7
化学	50.0	25.0	25.0	25.0	66.7	33.3	0.0	↑	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	↓	0.0
その他	32.1	47.2	20.8	11.3	34.0	36.2	29.8	↓	4.2	26.5	44.7	42.6	12.8	↑	31.9
非製造業	39.9	39.9	20.2	19.7	39.9	43.7	16.4	↑	23.5	19.0	32.4	48.8	18.8	↓	13.6
建設業	36.4	46.8	16.9	19.5	32.8	49.2	18.0	↓	14.8	20.8	27.9	47.5	24.6	↓	3.3
各種サービス業	41.4	41.4	17.2	24.2	41.8	47.3	10.9	↑	30.9	22.4	25.5	56.4	18.2	↓	7.3
卸・小売業	43.9	30.6	25.5	18.4	42.9	38.1	19.0	↑	23.9	11.2	40.5	44.0	15.5	↑	25.0
情報通信業	33.3	50.0	16.7	16.6	40.0	40.0	20.0	↑	20.0	66.7	20.0	40.0	40.0	↓	▲ 20.0
不動産業	22.2	66.7	11.1	11.1	50.0	37.5	12.5	↑	37.5	33.3	37.5	62.5	0.0	→	37.5
収益	33.0	45.6	21.4	11.6	33.0	45.0	22.0	↓	11.0	8.7	31.2	51.6	17.2	↑	14.0
製造業	31.8	43.9	24.3	7.5	36.8	40.0	23.2	↑	13.6	13.2	35.1	53.2	11.7	↑	23.4
繊維	41.7	37.5	20.8	20.9	41.2	29.4	29.4	↓	11.8	0.0	47.1	47.1	5.9	↑	41.2
機械	38.9	27.8	33.3	5.6	50.0	45.5	4.5	↑	45.5	23.5	31.8	63.6	4.5	↓	27.3
眼鏡	12.5	87.5	0.0	12.5	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	25.0	33.3	33.3	33.3	↑	0.0
化学	25.0	25.0	50.0	▲ 25.0	33.3	33.3	33.3	↓	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	↓	▲ 33.3
その他	28.3	47.2	24.5	3.8	34.0	40.4	25.5	↓	8.5	15.1	34.8	52.2	13.0	↑	21.8
非製造業	33.5	46.4	20.2	13.3	31.3	47.2	21.5	↓	9.8	6.8	29.4	50.9	19.6	→	9.8
建設業	27.3	50.6	22.1	5.2	29.5	52.5	18.0	↑	11.5	5.2	24.6	52.5	23.0	↓	1.6
各種サービス業	29.3	43.1	27.6	1.7	30.9	47.3	21.8	↑	9.1	0.0	23.6	50.9	25.5	↓	▲ 1.9
卸・小売業	41.4	42.4	16.2	25.2	31.4	43.0	25.6	↓	5.8	8.1	37.2	46.5	16.3	↑	20.9
情報通信業	40.0	60.0	0.0	40.0	25.0	50.0	25.0	↓	0.0	40.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	22.2	66.7	11.1	11.1	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	33.3	37.5	62.5	0.0	↓	37.5
受注残高	39.3	46.0	14.7	24.6	36.8	50.5	12.7	↓	24.1	13.6	27.3	59.5	13.2	↓	14.1
製造業	36.6	46.2	17.2	19.4	40.0	51.3	8.8	↑	31.2	15.2	27.5	62.5	10.0	↓	17.5
繊維	33.3	50.0	16.7	16.6	41.2	41.2	17.6	↑	23.6	12.5	47.1	47.1	5.9	↑	41.2
機械	58.8	17.6	23.5	35.3	52.6	47.4	0.0	↑	52.6	35.3	31.6	63.2	5.3	↓	26.3
眼鏡	42.9	57.1	0.0	42.9	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	42.9	40.0	60.0	0.0	↑	40.0
化学	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	0.0	↑	33.3	▲ 33.3	0.0	66.7	33.3	↓	▲ 33.3
その他	28.6	54.8	16.7	11.9	38.9	50.0	11.1	↑	27.8	7.3	16.7	69.4	13.9	↓	2.8
非製造業	40.9	45.9	13.2	27.7	35.0	50.0	15.0	↓	20.0	12.6	27.1	57.9	15.0	↓	12.1
建設業	36.1	47.2	16.7	19.4	36.8	43.9	19.3	↓	17.5	18.0	29.8	52.6	17.5	↓	12.3
各種サービス業	41.7	45.8	12.5	29.2	34.6	53.8	11.5	↓	23.1	8.3	11.5	69.2	19.2	↓	▲ 7.7
卸・小売業	45.6	43.9	10.5	35.1	36.7	49.0	14.3	↓	22.4	5.3	36.7	51.0	12.2	↑	24.5
情報通信業	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	66.7	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	33.3	66.7	0.0	33.3	20.0	80.0	0.0	↓	20.0	0.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0

業種別分類集計②

(単位:%)

四半期別	2018年4-6月期				2018年7-9月期					2018年10-12月期					
	前期実績				当期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易 ①	不変 ②	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難 ③	D.I. ①-③	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易 ①	不変 ②	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難 ③	D.I. ①-③	前回 調査時 今期見 通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易 ①	不変 ②	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難 ③	D.I. ①-③		
項目							前期比					今期比			
製(商)品販売価格	21.1	71.8	7.1	14.0	24.6	68.2	7.3	↑	17.3	14.0	23.5	69.2	7.3	↓	16.2
製造業	20.2	71.2	8.7	11.5	22.1	72.6	5.3	↑	16.8	11.6	22.1	73.7	4.2	↑	17.9
繊維	17.4	78.3	4.3	13.1	23.5	70.6	5.9	↑	17.6	26.1	29.4	64.7	5.9	↑	23.5
機械	12.5	81.3	6.3	6.2	27.3	72.7	0.0	↑	27.3	0.0	13.6	86.4	0.0	↓	13.6
眼鏡	0.0	75.0	25.0	▲25.0	0.0	66.7	33.3	↓	▲33.3	▲25.0	0.0	83.3	16.7	↑	▲16.7
化学	25.0	50.0	25.0	0.0	100.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	26.4	66.0	7.5	18.9	23.4	72.3	4.3	↑	19.1	15.1	27.7	68.1	4.3	↑	23.4
非製造業	21.5	72.1	6.4	15.1	25.8	66.0	8.2	↑	17.6	15.2	24.2	67.0	8.8	↓	15.4
建設業	20.6	69.8	9.5	11.1	20.0	76.0	4.0	↑	16.0	11.1	22.0	72.0	6.0	→	16.0
各種サービス業	22.9	72.9	4.2	18.7	25.5	66.0	8.5	↓	17.0	14.6	8.5	83.0	8.5	↓	0.0
卸・小売業	23.5	70.4	6.1	17.4	30.2	58.1	11.6	↑	18.6	19.5	36.0	52.3	11.6	↑	24.4
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	↑	25.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	0.0	100.0	0.0	0.0	14.3	85.7	0.0	↑	14.3	0.0	14.3	85.7	0.0	→	14.3
原材料(仕入・資材)価格	54.2	42.6	3.2	51.0	55.8	42.9	1.4	↑	54.4	46.7	48.6	50.3	1.0	↓	47.6
製造業	67.3	27.1	5.6	61.7	64.9	34.0	1.1	↑	63.8	57.9	55.3	43.6	1.1	↓	54.2
繊維	79.2	12.5	8.3	70.9	70.6	29.4	0.0	↓	70.6	54.2	70.6	29.4	0.0	→	70.6
機械	44.4	50.0	5.6	38.8	47.6	52.4	0.0	↑	47.6	38.9	47.6	52.4	0.0	→	47.6
眼鏡	37.5	62.5	0.0	37.5	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	50.0	16.7	83.3	0.0	↓	16.7
化学	75.0	25.0	0.0	75.0	100.0	0.0	0.0	↑	100.0	75.0	66.7	33.3	0.0	↓	66.7
その他	73.6	20.8	5.7	67.9	70.2	27.7	2.1	↑	68.1	66.0	57.4	40.4	2.1	↓	55.3
非製造業	48.3	49.6	2.1	46.2	51.5	47.0	1.5	↑	50.0	41.6	45.5	53.5	1.0	↓	44.5
建設業	51.4	47.2	1.4	50.0	58.6	41.4	0.0	↓	58.6	44.4	46.6	53.4	0.0	↓	46.6
各種サービス業	53.7	44.4	1.9	51.8	46.9	51.0	2.0	↓	44.9	42.6	30.6	67.3	2.0	↓	28.6
卸・小売業	47.5	49.5	3.0	44.5	51.8	45.9	2.4	↑	49.4	41.4	55.3	43.5	1.2	↑	54.1
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	16.7	83.3	0.0	16.7	40.0	60.0	0.0	↑	40.0	33.3	40.0	60.0	0.0	→	40.0
在庫	17.9	68.2	13.9	4.0	16.7	73.8	9.6	↑	7.1	▲0.7	9.6	80.8	9.6	↓	0.0
製造業	20.8	61.4	17.8	3.0	15.1	75.6	9.3	↑	5.8	▲1.0	5.8	84.9	9.3	↓	▲3.5
繊維	21.7	52.2	26.1	▲4.4	18.8	56.3	25.0	↓	▲6.2	0.0	12.5	68.8	18.8	↓	▲6.3
機械	35.3	52.9	11.8	23.5	16.7	66.7	16.7	↓	0.0	11.7	5.6	72.2	22.2	↓	▲16.6
眼鏡	0.0	87.5	12.5	▲12.5	16.7	83.3	0.0	↑	16.7	12.5	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
化学	25.0	25.0	50.0	▲25.0	33.3	66.7	0.0	↑	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	↓	▲33.3
その他	18.4	67.3	14.3	4.1	11.6	86.0	2.3	↑	9.3	▲8.1	4.7	95.3	0.0	↓	4.7
非製造業	16.2	72.1	11.7	4.5	17.5	72.7	9.7	↑	7.8	▲0.5	11.8	78.4	9.8	↓	2.0
建設業	7.5	81.1	11.3	▲3.8	14.0	79.1	7.0	↑	7.0	▲7.6	2.3	90.7	7.0	↓	▲4.7
各種サービス業	20.8	66.7	12.5	8.3	11.1	77.8	11.1	↓	0.0	12.5	7.4	81.5	11.1	↓	▲3.7
卸・小売業	20.0	67.4	12.6	7.4	21.8	66.7	11.5	↑	10.3	1.1	18.2	70.1	11.7	↓	6.5
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	25.0	75.0	0.0	25.0	20.0	80.0	0.0	↓	20.0	▲25.0	20.0	80.0	0.0	→	20.0
雇用者	32.8	51.0	16.2	16.6	27.6	55.2	17.2	↓	10.4	14.5	18.0	75.8	6.2	↑	11.8
製造業	37.7	44.3	17.9	19.8	35.8	47.4	16.8	↓	19.0	15.1	26.6	69.1	4.3	↑	22.3
繊維	37.5	45.8	16.7	20.8	35.3	52.9	11.8	↑	23.5	16.6	23.5	70.6	5.9	↓	17.6
機械	44.4	44.4	11.1	33.3	59.1	27.3	13.6	↑	45.5	11.1	40.9	59.1	0.0	↓	40.9
眼鏡	25.0	62.5	12.5	12.5	33.3	50.0	16.7	↑	16.6	▲12.5	16.7	66.7	16.7	↓	0.0
化学	50.0	50.0	0.0	50.0	33.3	66.7	0.0	↓	33.3	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
その他	36.5	40.4	23.1	13.4	25.5	53.2	21.3	↓	4.2	19.2	23.9	71.7	4.3	↑	19.6
非製造業	30.6	53.9	15.5	15.1	23.9	58.7	17.4	↓	6.5	14.2	14.2	78.8	7.1	↑	7.1
建設業	27.0	50.0	23.0	4.0	21.7	58.3	20.0	↓	1.7	10.7	13.3	78.3	8.3	↑	5.0
各種サービス業	33.3	50.9	15.8	17.5	25.5	54.5	20.0	↓	5.5	21.1	14.8	75.9	9.3	→	5.5
卸・小売業	29.3	59.6	11.1	18.2	22.4	62.4	15.3	↓	7.1	8.1	15.3	78.8	5.9	↑	9.4
情報通信業	50.0	33.3	16.7	33.3	40.0	40.0	20.0	↓	20.0	50.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
不動産業	44.4	55.6	0.0	44.4	37.5	62.5	0.0	↓	37.5	44.4	12.5	87.5	0.0	↓	12.5
資金繰り	16.5	77.8	5.7	10.8	17.3	77.2	5.5	↑	11.8	8.8	16.0	79.7	4.2	→	11.8
製造業	14.2	76.4	9.4	4.8	11.6	84.2	4.2	↑	7.4	5.7	10.5	86.3	3.2	↓	7.3
繊維	20.8	62.5	16.7	4.1	11.8	76.5	11.8	↓	0.0	8.4	23.5	76.5	0.0	↑	23.5
機械	22.2	66.7	11.1	11.1	22.7	72.7	4.5	↑	18.2	0.0	9.1	86.4	4.5	↓	4.6
眼鏡	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	25.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
化学	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	7.7	84.6	7.7	0.0	8.5	89.4	2.1	↑	6.4	3.9	8.5	87.2	4.3	↓	4.2
非製造業	17.5	78.5	4.1	13.4	19.8	74.1	6.1	↑	13.7	10.1	18.5	76.8	4.7	↑	13.8
建設業	25.3	72.0	2.7	22.6	28.3	63.3	8.3	↓	20.0	13.3	23.3	66.7	10.0	↓	13.3
各種サービス業	20.7	75.9	3.4	17.3	16.4	74.5	9.1	↓	7.3	12.1	16.7	77.8	5.6	↑	11.1
卸・小売業	11.1	82.8	6.1	5.0	14.1	82.4	3.5	↑	10.6	7.0	14.1	84.7	1.2	↑	12.9
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	0.0	25.0	75.0	0.0	↓	25.0
不動産業	11.1	88.9	0.0	11.1	25.0	75.0	0.0	↑	25.0	11.1	37.5	62.5	0.0	↑	37.5

地域別分類集計

(単位:%)

四半期別	2018年4-6月期				2018年7-9月期					2018年10-12月期					
	前期実績				今期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比 ①-③	①	②	③	今期比 ①-③			
業況	35.1	47.8	17.1	18.0	36.8	46.8	16.5	↑	20.3	13.2	33.9	52.9	13.2	↑	20.7
福井地区	33.1	49.7	17.2	15.9	37.5	42.8	19.7	↑	17.8	7.3	33.6	51.3	15.1	↓	18.5
坂井地区	36.6	36.6	26.8	9.8	44.4	47.2	8.3	↑	36.1	17.1	41.7	47.2	11.1	↓	30.6
丹南地区	33.7	52.3	14.0	19.7	36.8	52.9	10.3	↑	26.5	17.5	30.9	61.8	7.4	↓	23.5
奥越地区	12.5	50.0	37.5	▲25.0	12.5	62.5	25.0	↑	▲12.5	25.0	25.0	50.0	25.0	↑	0.0
嶺南地区	44.8	43.1	12.1	32.7	32.6	47.8	19.6	↓	13.0	19.0	34.8	50.0	15.2	↑	19.6
売上(工事)高	38.0	41.1	20.8	17.2	40.6	41.2	18.2	↑	22.4	19.4	35.7	48.4	15.9	↓	19.8
福井地区	36.8	43.6	19.6	17.2	38.7	40.7	20.7	↑	18.0	12.2	36.7	46.7	16.7	↑	20.0
坂井地区	36.6	29.3	34.1	2.5	58.3	27.8	13.9	↑	44.4	24.4	47.2	44.4	8.3	↓	38.9
丹南地区	38.4	44.2	17.4	21.0	38.2	44.1	17.6	↓	20.6	29.0	33.8	51.5	14.7	↓	19.1
奥越地区	12.5	50.0	37.5	▲25.0	25.0	50.0	25.0	↑	0.0	37.5	25.0	37.5	37.5	↓	▲12.5
嶺南地区	45.6	36.8	17.5	28.1	39.1	47.8	13.0	↓	26.1	19.3	28.3	54.3	17.4	↓	10.9
収益	33.0	45.6	21.4	11.6	33.0	45.0	22.0	↓	11.0	8.8	31.2	51.6	17.2	↑	14.0
福井地区	31.3	47.2	21.5	9.8	36.8	42.8	20.4	↑	16.4	3.0	31.6	50.7	17.8	↓	13.8
坂井地区	25.0	42.5	32.5	▲7.5	34.3	51.4	14.3	↑	20.0	10.2	34.3	60.0	5.7	↑	28.6
丹南地区	37.2	44.2	18.6	18.6	29.4	41.2	29.4	↓	0.0	18.6	34.3	44.8	20.9	↑	13.4
奥越地区	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	62.5	12.5	↑	12.5	25.0	25.0	50.0	25.0	↓	0.0
嶺南地区	37.9	44.8	17.2	20.7	26.1	50.0	23.9	↓	2.2	6.9	23.9	58.7	17.4	↑	6.5
受注残高	39.3	46.0	14.7	24.6	36.8	50.5	12.7	↓	24.1	13.5	27.3	59.5	13.2	↓	14.1
福井地区	42.1	44.6	13.2	28.9	39.6	46.2	14.2	↓	25.4	16.5	28.3	54.7	17.0	↓	11.3
坂井地区	33.3	50.0	16.7	16.6	42.9	52.4	4.8	↑	38.1	8.7	38.1	57.1	4.8	↓	33.3
丹南地区	38.8	47.8	13.4	25.4	34.5	56.4	9.1	→	25.4	15.0	20.0	69.1	10.9	↓	9.1
奥越地区	20.0	40.0	40.0	▲20.0	20.0	60.0	20.0	↑	0.0	20.0	60.0	40.0	0.0	↑	60.0
嶺南地区	37.1	45.7	17.1	20.0	30.3	51.5	18.2	↓	12.1	2.9	24.2	63.6	12.1	→	12.1
製(商)品販売価格	21.1	71.8	7.1	14.0	24.6	68.2	7.3	↑	17.3	14.0	23.5	69.2	7.3	↓	16.2
福井地区	21.2	71.5	7.3	13.9	28.3	65.5	6.2	↑	22.1	14.0	29.7	64.1	6.2	↑	23.5
坂井地区	16.7	75.0	8.3	8.4	20.6	76.5	2.9	↑	17.7	11.1	23.5	73.5	2.9	↓	20.6
丹南地区	17.7	74.7	7.6	10.1	20.6	71.4	7.9	↑	12.7	11.4	17.5	76.2	6.3	↓	11.2
奥越地区	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	→	14.3	14.3	14.3	85.7	0.0	→	14.3
嶺南地区	30.0	64.0	6.0	24.0	22.5	62.5	15.0	↓	7.5	20.0	12.5	70.0	17.5	↓	▲5.0
原材料(仕入・資材)価格	54.2	42.6	3.2	51.0	55.8	42.9	1.4	↑	54.4	46.6	48.6	50.3	1.0	↓	47.6
福井地区	52.2	45.2	2.5	49.7	59.0	39.6	1.4	↑	57.6	45.2	57.6	41.7	0.7	↓	56.9
坂井地区	61.5	30.8	7.7	53.8	48.5	51.5	0.0	↓	48.5	41.0	45.5	54.5	0.0	↓	45.5
丹南地区	58.8	36.5	4.7	54.1	59.7	38.8	1.5	↑	58.2	51.7	43.3	55.2	1.5	↓	41.8
奥越地区	62.5	37.5	0.0	62.5	50.0	50.0	0.0	↓	50.0	62.5	37.5	62.5	0.0	↓	37.5
嶺南地区	46.3	53.7	0.0	46.3	45.2	52.4	2.4	↓	42.8	44.4	31.0	66.7	2.4	↓	28.6
在庫	17.9	68.2	13.9	4.0	16.7	73.8	9.6	↑	7.1	▲0.7	9.6	80.8	9.6	↓	0.0
福井地区	18.5	68.5	13.1	5.4	17.7	71.0	11.3	↑	6.4	▲2.3	11.4	78.9	9.8	↓	1.6
坂井地区	20.7	65.5	13.8	6.9	12.5	79.2	8.3	↓	4.2	▲3.4	0.0	87.5	12.5	↓	▲12.5
丹南地区	16.7	72.2	11.1	5.6	14.3	80.4	5.4	↑	8.9	1.4	10.7	82.1	7.1	↓	3.6
奥越地区	0.0	60.0	40.0	▲40.0	0.0	80.0	20.0	↑	▲20.0	▲20.0	0.0	80.0	20.0	→	▲20.0
嶺南地区	18.2	63.6	18.2	0.0	22.6	67.7	9.7	↑	12.9	4.5	9.7	80.6	9.7	↓	0.0
雇用者	32.8	51.0	16.2	16.6	27.6	55.2	17.2	↓	10.4	14.5	18.0	75.8	6.2	↑	11.8
福井地区	34.6	50.6	14.8	19.8	25.8	58.3	15.9	↓	9.9	15.4	16.6	76.8	6.6	↑	10.0
坂井地区	40.0	42.5	17.5	22.5	44.4	38.9	16.7	↑	27.7	12.5	25.0	75.0	0.0	↓	25.0
丹南地区	31.3	53.0	15.7	15.6	23.9	58.2	17.9	↑	6.0	11.9	22.7	69.7	7.6	↑	15.1
奥越地区	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	75.0	12.5	→	0.0	12.5	0.0	100.0	0.0	→	0.0
嶺南地区	27.6	51.7	20.7	6.9	28.3	50.0	21.7	↓	6.6	17.2	13.3	77.8	8.9	↓	4.4
資金繰り	16.5	77.8	5.7	10.8	17.3	77.2	5.5	↑	11.8	8.8	16.0	79.7	4.2	↓	11.8
福井地区	14.2	80.9	4.9	9.3	15.9	80.1	4.0	↑	11.9	6.8	15.9	80.8	3.3	↑	12.6
坂井地区	23.1	71.8	5.1	18.0	22.9	71.4	5.7	↓	17.2	17.9	22.9	77.1	0.0	↑	22.9
丹南地区	9.4	81.2	9.4	0.0	14.9	82.1	3.0	↑	11.9	7.0	11.9	85.1	3.0	↑	8.9
奥越地区	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	25.0	62.5	12.5	↑	12.5
嶺南地区	29.3	69.0	1.7	27.6	23.9	60.9	15.2	↓	8.7	12.0	15.6	73.3	11.1	↓	4.5

最近の業況や景気動向に関する主な意見

業種	自由意見
製造業	景気は一般的には良いが原材料、人件費等のアップを価格に乗せることが難しい。人材の確保と質の低下がある。
製造業	流通コストが負担になっている。
製造業	繊維業界は低迷している。一部好況が伝えられているが現実が悪い。消費税のアップは更なる不況を招く。
製造業	原材料の上昇、新規の正社員が入ってこない。
製造業	人手不足で生産力が横ばい。従業員に加えてシニアや女性パートの短時間労働を採用してカバーしている。
製造業	売り上げの伸び悩み。
建設業	人材の不足が深刻である。
建設業	1,2年は現状と同じだと思う。
建設業	業種的に消費税増税に向けて活況を呈していくものと思われる。
建設業	社員不足、仕事はあっても断っています。もったいない!
建設業	建設業は総じて活況であるが、労働者不足や人件費上昇に伴うコストの増加等のマイナス要因から利益率は低下傾向にある。
建設業	「働き方改革」を提唱され、長時間労働の規制が厳しくなってきたが、労働を割り振ってといわれても、人員の増加も補充もままならないので、言われる通りにはできず、是正を勧告されてしまう。人員増加の見込みがとれない会社はどうすればいいのか。
建設業	資材価格の上昇、不足に対して苦労している。人材不足も深刻です。
卸・小売業	労働賃金アップによる人員雇用確保の必要性。
卸・小売業	米国と中国の貿易摩擦交渉が今後当社にどのように影響があるか心配している。
卸・小売業	衣料業界(アパレル)は悪い。良くなる材料もない。今後について考えていかねばならない。
卸・小売業	アメリカの政治で世界中がリスクと不安の増大。特に中国がリスクと不安が高まっている。
卸・小売業	人材確保が中小企業には難しくなっている。新規出店により客数確保に課題。
卸・小売業	現況に関しては確かに良い。但し今後の金融状況国際的政治的要因によってはわからない。
卸・小売業	人材不足!!
卸・小売業	とにかく現場の人員確保に苦労している。
卸・小売業	地元の間人がどんどん減ってきたため、全ての事に悪く影響していると思う。
卸・小売業	小売業の競争激化によって収益の悪化!!人材確保難しい!!来年の消費税10%の動向!!
各種サービス業	少子化と類似業の多さで疲れています。
各種サービス業	人手不足は深刻である。
各種サービス業	最低賃金の上昇などにより人件費の上昇が、経営を苦しくさせている。商品の価格の値上げはそう簡単に出ない。
各種サービス業	燃料価格上昇が止まらない…!!
各種サービス業	国体があるため、宿泊は混んでいる。
各種サービス業	北陸新幹線敦賀延伸に係る受注が増えつつある。
各種サービス業	人材不足感。従業員、個々人の権利主張の拡大化。
各種サービス業	燃料代の高騰が続いている。
各種サービス業	新幹線関連で景気は拡大していると実感できる。ただ、個人消費は自分も含め、財布の紐は固いように思う。
各種サービス業	今年に入って、大雪や大雨の災害・台風・地震などで予約のキャンセルが多くて、自然災害で困っている。災害がなければよかったかも?
不動産業	建築資材上がりすぎ、反動がこわい。
不動産業	異次元金融製品の出口の時期に感心あり、借入抑制、借入返済の準備も必要かと考える。
不動産業	・国家の財政問題・米大統領の資質の問題・東海、東南海、南海の三連動地震の問題